



私立高校入試直前号

1月22日(日)から埼玉県私立高校の入試が始まります。17日(火)の学年朝会では、出願の再確認や受験までの生活リズム、体調管理、受験上の持ち物や会場までの行き方などについて、進路担当から話をしました。今回の進路通信では受験直前、受験当日についての確認事項を載せましたので、最終確認をしていきましょう。

＜私立高校の受験準備 前日にやること＞

1 持ち物の確認

(どの高校でも必ず必要なもの)

- ☐ ① 受験票…番号は別に控えておく(生徒手帳など)
※家の人にも受験番号を伝えておきましょう。
- ☐ ② 筆記用具(鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、コンパス、三角定規)
※私立入試はマークシート形式が多いですが、常にこのセットは携帯しておきましょう。
- ☐ ③ 生徒手帳(万が一の場合の身分証明書。中学校の電話番号も書いてあります。
緊急の場合に備えて、受験する学校の電話番号、自分の受験番号もメモしておきましょう。)
- ☐ ④ 水筒(水分補給のタイミングとトイレのタイミングに気をつけましょう)
- ☐ ⑤ マスク(予備に1～2枚あるとよい)、ハンカチ、ティッシュ

(必要に応じて持っていくもの)

- ☐ ⑥ 交通費(往復)…Suica・PASMO、小銭
- ☐ ⑦ 時計……計時機能のみ(計算機能付き、辞書機能付きは×)
- ☐ ⑧ 上履き(今日、持ち帰るのを忘れないこと)
- ☐ ⑨ その他、学校で指定されているもの、昼食、防寒対策(カイロ)など

★不要物は持って行かない。携帯電話等の通信機器、ウォークマン等の音楽機器、下敷き、分度器、文字・公式の入った定規、電卓など。

2 当日のスケジュールの確認

- ① 起床時間()→家を出る時間()→会場に着く時間()
→試験開始時間()→試験終了時間()
- ② 集合時間の確認(集合時刻の30分前には着くように余裕を持って家を出る。)
- ③ 試験会場までの交通機関、所要時間の確認
※状況に応じて、変更点があるかもしれません。HPなどで最新情報を確認しましょう。

3 身だしなみの確認

- ☐ ① 制服やシャツのボタンが取れていませんか。(ベストが望ましい)
- ☐ ② 上着、スカート、ズボンの裾(すそ)のほつれや汚れはありませんか。
- ☐ ③ 爪は短く切っていますか。
- ☐ ④ 上履きのかかととはつぶれていませんか。
- ☐ ⑤ 行き帰りの防寒対策はできていますか。
※名札は学校外なのではずしてよい。(高校の指示でつけることもある)

4 自身の体調の確認

- ・前日の夜、検温をする。もし、当日に37.5℃以上あったらどうするかを確認する。
- ★明日に備えて早く寝ましょう。受験前日の睡眠時間は6～7時間半がおすすめです。

＜私立高校の受験当日＞

1 自身の体調の確認

- ① 朝は早めに起きて、持ち物をもう一度確認できるように、時間に余裕を持って起きましょう。(試験開始3時間前に起きておくと、試験の時間に集中力が高まるといわれています。)
- ② 朝食をしっかりと食べましょう。トイレも済ませておきましょう。
- ★必ず検温すること。高校によっては当日の体温を受験票に書かせる場合もあります。

2 出かける前～会場に行くまでの確認

- ① 身支度確認(出かける前にお家の人に見てもらいましょう。)
☐ マスクをする ☐ スカートの長さ ☐ 上着のボタン
☐ シャツが出ていないか ☐ 髪型 ☐ カバンのアクセサリー(外す)
- ② 友達との待ち合わせをする場合、集合時間になっても来ない時は、待たずに先に行きましょう。受験において遅刻は厳禁です。
- ③ 電車やバス内での私語は慎み、態度にも気をつけましょう。公共交通機関も、事故や天候でダイヤが乱れることがあります。遅延した場合は、駅で遅延証明書をもらいましょう。
- ④ 試験場に着いたら、受験番号を見て、指定された教室に入ります。必ずトイレの場所を確認しましょう。皆さんだけではなく、周りの生徒も緊張しています。いつも通り・平常心を心がけて、試験開始時間を待ちましょう。

3 試験本番では…

- ① 指示をよく聞き、問題は最後までよく読みましょう。不正行為は絶対にしない。
- ② ケアレスミスのないように。(定期テストでの失敗を思い出そう。)
- ③ 文字や数字は、誰が見ても正しく読めるように、丁寧に、正確に書きましょう。
- ④ 筆記用具を落とす、体調がすぐれない場合などは、試験官に手を挙げて伝え、指示を受けましょう。
- ⑤ 最後まで粘り強く取り組もう。時間が余っても、寝たり、よそ見をしたりしないように。見直しを確実に行いましょう。特にマークシートは、塗りつぶせているか、回答がずれていないかを常に確認しましょう。

4 試験以外の時間は…

- ① 試験会場では教室で騒いだり、終わってすぐにしゃべったりしないこと。
- ② 試験会場の先生の話は、常に注意してよく聞くこと。
- ③ 面接がある人は、順番を待っている時に、基本的な質問事項の返答を振り返るとよいでしょう。

5 試験が終わったら…

試験後はまっすぐ家に帰りましょう。寄り道、買い食いは厳禁です。他校の生徒とのトラブルも絶対に避けましょう。学校によっては高校の先生が駅で見ていることもあります。試験会場内でなくても見られて恥ずかしいことはしないようにしてください。

〈もしもの時〉

◎朝検温したら 37.5℃以上の熱がある。→高校に電話する。

多くの場合、予備の試験日（一般受験の日）などの指示をされるはずなので、指示をよく聞き従う。どうなったかを中学校にも連絡すること。試験を欠席する場合は無断で休むと不合格です。

高校に連絡が取れない、高校側が中学校からの連絡がないと正式に試験日の変更が認められない、などの場合はすぐに中学校に電話すること。試験日（1月22日～26日は朝早くから学年の先生が交代で学校に来ています）

◎受験票を家に忘れてしまったら…

→取りに帰ると遅れる場合はそのまま高校に行く。受験番号と生徒手帳を見せて指示をもらう。

◎電車の乗り換えを間違えて間に合わない…

→駅で電話を借りて、まず高校に電話する。受験番号と現在の状況を伝えて指示をもらう。保護者にも連絡できればする。電話を借りることも考えて、10円玉数枚持っておく。

＜合格発表について＞

ほとんどの学校が、インターネット（web サイト）での発表となります。通知が郵送される学校もあります。

◎発表日も通常通り登校します。帰宅後、結果が分かり次第、翌日に結果を担任へ報告してください。

◎合格後の手続きを確実に行ってください。

私立単願の合格者→手続き期間が短いケースが多いので、速やかに手続きをする。高校側の指示で平日に手続きに行く場合は、事前に担任へ報告する。

私立併願の合格者→延納手続きが必要な高校は、速やかに手続きを済ませる。

※延納手続きとは…私立高校における入学手続きの際に、公立高校の合格発表まで入学金や学費の納入を待ってくれたり、納入金を返還してくれたりする制度のことです。

◎同じ高校を複数回受験する場合に、例えば1回目で合格が決まり、2～3回目を受ける必要がなくなった時は、必ずご家庭から高校へ受験しない旨を連絡してください。高校によっては連絡の必要がない場合もあるかもしれないので、入試要項等で確認をお願いします。第一志望の学校に合格し、他に受験予定だった高校を受験しない場合も、連絡してください。

★都内私立などこれから試験がある人、県公立の受験の準備をする人がまだたくさんいます。私立高校を第一希望としている人は、ここで進路先が決定します。今後の学校生活では、周りのまだ決まっていない人が不安になるような言動は慎みましょう。みんなが前向きになれるような落ち着いた行動を心がけてください。